

## 第1回「弥富市地域公共交通活性化協議会 議事録

日時：平成28年6月29日（水）

午後2時から

場所：弥富市 十四山支所 第4会議室  
（十四山支所3階）

### ○議 事

#### 1.開会

事務局 （羽飼）	・ただ今から、平成28年度 第1回弥富市地域公共交通活性化協議会を開催する。
-------------	--

#### 2. 弥富市長挨拶

事務局 （羽飼）	・最初に、服部弥富市長よりご挨拶をいただく。
服部市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十四山に関しては、先月も5月のゴールデンウィークを引越しの期間として旧弥富市庁舎からこちらに庁舎を移した状況である。</li> <li>・旧庁舎は全く耐震性がない。あってはならないが、仮に震度5強の地震等があった場合は倒壊の恐れもあり、全く耐震性がない。また、施設も老朽化してきたので、効率的にはよくないが分散型の庁舎という形で行政をつかさどっている事態である。</li> <li>・委員におかれては、大変足元の悪い中、またご遠方よりお集まりいただきお礼申し上げます。</li> <li>・きんちゃんバスに関して、皆さんご承知のように平成22年から実証運行を開始し、その間いろいろ議論いただきながら改善に取り組んできた。これからの協議会においても、さらに改善を加えていかないといけない。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。</li> <li>・本日の議題は、海南病院への運行と乗り入れ。海南病院の総合的な整備計画が秋に完了する。病院側からの要請もあり、我々としても病院の玄関のところまでお客さんをお運びするのがいいだろうと思っている。</li> <li>・蟹江警察署の移転に伴う運行ルート。現在1号線にある蟹江警察署が来年の春から建替えを計画している。佐古木の方にある前ヶ平の農業技術センターが仮の蟹江警察署の庁舎になる。佐古木駅からの運行について便宜を図っていきたい。そういったことについてご審議を賜りたいと思う。</li> <li>・その他、平成27年度の決算報告をはじめとして数々の議題があるが、慎重な審議をいただき、ご承認賜るようよろしくお願ひする。</li> </ul>
事務局 （羽飼）	・本日の会議資料の確認を事務局よりお願ひする。
事務局 （久野）	会議資料の確認をする。 事前にお送りした資料として、

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 1：弥富市地域公共交通活性化協議会委員名簿</li> <li>・資料 2：弥富市地域公共交通活性化協議会規約</li> <li>・資料 3：平成 27 年度弥富市地域公共交通活性化協議会決算書</li> <li>・資料 4：平成 29 年度地域公共交通確保維持改善計画案</li> <li>・資料 5-1：きんちゃんバスの運行ルート・ダイヤ改正について</li> <li>・資料 6：利用者実態調査について</li> <li>・資料 7：モニタリング調査について</li> <li>・資料 8：無料お試し乗車券について</li> <li>・参考資料：平成28年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算</li> <li>・活発で良い議論ができる会議のために</li> </ul> <p>がある。また、本日机の上に、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 1 のお名前に誤りがあったので、差し替えとして資料 1</li> <li>・資料 5-2：きんちゃんバスの改正ダイヤ案</li> <li>・配席表</li> <li>・弥富市地域公共交通網形成計画</li> <li>・エコモビ推進表彰候補団体募集</li> <li>・フラットファイル</li> </ul> <p>をお配りしている。不足はないか。</p>
事務局 (羽飼)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度より役員となられた方のご紹介をさせていただく。</li> <li>※新委員の紹介</li> <li>・それでは、以降の議事を山崎先生にお願いしたいと思う。</li> </ul>

### 3.議題

#### (1) 弥富市地域公共交通活性化協議会規約改正について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人 豊田都市交通研究所の山崎である。よろしくお申し上げる。</li> <li>・今年度も引き続き協議会の議事進行を務めさせていただく。</li> <li>・今日は初めて十四山支所で会議があるということで、地元の方々はよくご存知で、車でお越しただけなのでしょうけど、協会や国の方々はどうされるのかなと思っていたら、東部ルートのバスが12時30分に近鉄弥富駅を出発するので乗車しようとしたら、支局さんとタクシー協会さんがいらっしやっただので3人でこちらまで参った。</li> <li>・あとからご報告があると思うが、東部ルートは利用者が結構増えている。私どもが乗っている間も高齢の女性の方々が全部で12～13人乗られた。途中のバス停でも乗られたりして、小さいマイクロバスなので席がいっぱいになるようなことはないが、結構使われていると感じた。車内で高齢の方々がお互いに挨拶したり会話をされていてコミュニティバスらしい風景を見ることができて、いいものだなと感じた。</li> <li>・東部ルートに関しては、昨年度策定した交通網形成計画に改善を考えていくことも事業として謳っているの、今後検討していきたいと思う。</li> <li>・議題に入る。</li> </ul>
------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の議題は「その他」もいれると8つある。最初の4つが協議会として承認しなければならない議題である。5～7は事業計画に謳われているもので、今後実施していく調査に関して皆さまから意見をいただくことになっている。</li> <li>・議題（1）弥富市地域公共交通活性化協議会規約改正について、事務局より説明をお願いする。</li> </ul>
事務局 (久野)	<p>○資料2説明</p> <p>1. 規約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弥富市地域公共交通活性化協議会規約改正について資料2を基に報告する。</li> <li>・改正箇所を赤字で記している。</li> <li>・改正した部分についてだが、平成28年3月に弥富市地域公共交通網形成計画が策定されたことにより、今まで規約で「地域公共交通総合連携計画」についての協議や実施などについて規定されていた部分を「地域公共交通網形成計画」に修正している。</li> <li>・4ページ目の附則について、施行を本日としており、本協議会において承認を受けしだい施行する。</li> <li>・以上で、説明を終わる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この協議会で取り扱っていく計画の名称が修正されている。</li> <li>・何かご意見、ご質問等はあるか。</li> </ul>
塚崎委員 (交通対策課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の変更箇所ではないが、別表（第5条関係）のことだが、私ども「地域振興部」から「振興部」に昨年変わっており、それに伴ってこちらでも変更をお願いしたい。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別表を修正していただく。</li> <li>・それではご審議いただきたい。規約の改正に関して異議はないか。</li> </ul>
委員一同	(異議なし)《承認》
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日をもって規約が改正された。</li> </ul>

### 3.議題

#### (2) 平成27年度決算報告について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題（2）平成27年度決算報告について、事務局より説明をお願いする。</li> </ul>
事務局 (久野)	<p>○資料3説明</p> <p>1. 決算書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度弥富市地域公共交通活性化協議会決算について資料3を基に報告する。</li> <li>・まず1ページ目の決算書について、 (歳入について説明) (歳出について説明)</li> <li>・次に、2ページ目のバス運行事業費について、委託契約額83,386,000円、運賃収入等が4,561,113円、契約額から運賃収入等を差引いた78,824,887円となっている。</li> <li>・また、4ページには、これまでの各年度のバス運行経費について整理して</li> </ul>

	<p>いる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、運行の効率化を図っていることにより運行経費は減少しており、収支率も改善されている。</li> <li>・平成27年度には運行経費が大幅に減少しているが、これは車両の減価償却完了に伴うものである。</li> <li>・以上で、説明を終わる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査結果について、監事の壁谷区長会長さんよりご報告いただく。</li> </ul>
監事 (壁谷区長会長)	<p>◆監査報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監事より、監査結果についてご報告する。</li> <li>・弥富市地域公共交通活性化協議会事務局より提出された平成27年度弥富市地域公共交通活性化協議会決算書について、その関係書類及び諸帳簿を監査した結果、いずれも適正に会計処理が実施されていたことをご報告する。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度決算報告について、ご意見、ご質問等あればお願いします。</li> </ul>
渡邊委員 (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料3の4ページに収支率の欄があるが、収支率のすぐ下にB/(A-B)になっているが、これはB/Aが収支率になると思うがどうか。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局、お願いします。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申し訳ない。2ページに契約額から運賃収入等を引いた事業費で計算をしている。表示の仕方が悪いと思うので、変えさせていただきたいと思う。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表の中の数字自体は、B/Aでやっている。収入÷経費で計算している。かかったお金に対して収入がどれだけあるのかということ。説明書きのところのB/(A-B)が間違っている。</li> <li>・ご指摘感謝する。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数字も違っている。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の件について、一度確認して回答させていただく。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よろしくお願いします。</li> <li>・他にいかがか。</li> </ul>
塚崎委員 (交通対策課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算書だが、歳出の1.総務費 事務局費の決算額が6,804円。備考欄の振込手数料が6,048円になっているが、教えていただきたい。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局、お願いします。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申し訳ない。6,804円が正しいので、右側の振込手数料6,048円を6,804円に訂正お願いします。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これは修正していただく。ご指摘感謝する。</li> <li>・他にいかがか。</li> <li>・それではご審議いただきたい。平成27年度協議会決算書に関して、ご承認いただける方は挙手をお願いします。</li> </ul>
委員一同	(異議なし)《承認》
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・承認された。</li> </ul>

### 3.議題

#### (3) 平成29年度地域公共交通確保維持改善計画案について

山崎議長	・議題（3）平成29年度地域公共交通確保維持改善計画案について、事務局より資料の説明をお願いします。
事務局 (久野)	○資料4説明 ・平成29年度地域公共交通確保維持改善計画案について、資料4を基に説明する。 ・一定の要件を満たし、この「地域公共交通確保維持改善計画」に位置づけられた路線については、「地域公共交通確保維持改善事業」の運行補助を受けることが可能となる。 ・地域公共交通確保維持改善計画には、様々な添付様式・資料があるが、ここでは、計画部分として平成29年度から31年度までの3ヵ年計画を提示させて頂いている。 ・まず、「0. 地域公共交通確保維持改善計画の名称」は「弥富市地域公共交通確保維持改善計画」とする。 ・次に「1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性」は「弥富市地域公共交通網形成計画」に基づき、今後も市内バス運行の改善・充実のため、利用者実態調査やモニタリング調査、ニーズに即したダイヤの見直し等を実施し、高齢者等の移動制約者の交通手段の確保していくため、地域公共交通確保維持事業により地域内フィーダー系統のコミュニティバスを運行し、市民生活と地域を支える持続可能な地域内フィーダー系統としてのコミュニティバスを確保・維持していくことが必要としている。 ・次に「2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果」として、事業の目標では、形成計画に基づき、2つの目標を掲げている。 ・1つ目は「総合的満足度の向上」として、利用者アンケートにおける満足度のうち「非常に満足」「やや満足」の割合を、平成31年において50.0%を目標としている。 ・2つ目は「1便当たり乗車人員の向上」として、平成31年においては、それぞれ10.9人/便、7.7人/便、9.1人/便を目標としている。 ・また、「事業の効果」としては、満足度及び1便当たり乗車人員数の向上により、コミュニティバスの運行を維持することが可能となり、高齢者等の通院や買い物等の市民の日常生活に必要な移動手段が確保され、高齢者等の外出が促進される。また、市内鉄道との接続により、名古屋方面を始めとした通勤・通学や買い物に対応する公共交通ネットワークを構築することができ、クルマに過度に依存しない社会の構築にも繋がるとしている。 ・次に「3. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者」について、現在の系統の概要や時刻、運行事業者の決定方法について記載している。 ・次に「4. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びそ

	<p>の負担額」については、所定の様式に従い、別途整理しているが、ここでは詳細な説明を割愛させていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次に「5. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称」は、三重交通株式会社となる。</li> <li>・次に6～8及び10～13番の項目については、弥富市は「該当なし」となっている。</li> <li>・また、「9. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要」についても所定の様式に従い、別途整理しているが、ここでは説明を割愛させていただく。</li> <li>・次に「14. 協議会の開催状況と主な議論」として、平成27年度の協議会開催状況と、今回の協議会開催について記載している。</li> <li>・次に「15. 利用者等の意見の反映」については、協議会構成員に住民又は利用者の代表が参加していることや、利用者アンケートを実施した上で、改善策を検討協議していることを記載している。</li> <li>・最後に「16. 協議会メンバーの構成」として本協議会の構成員を記載している。</li> </ul> <p>※愛知県の関係行政機関の職員の欄だが、先ほどご指摘いただいた通り、「愛知県地域振興部」の「地域」を削除させていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以上で、説明を終わる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、ややこしいが、28年10月からが29年度である。お配りしている冊子「交通網形成計画」というのは全体の中期的な大まかな計画で、「確保維持改善計画」は29年度において具体的な運行を示して補助をいただく意味合いもある。</li> <li>・何かご意見、ご質問等あればお願いします。</li> </ul>
木全委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2ページ目の「1便当たり乗車人員の向上」ということで、27年度の実績が北部で7.3人/便、南部で8.7人/便、東部で7.6人/便となっている。平成32年の目標値がそれぞれ11.8人/便、8.7人/便、9.5人/便。最終年度の1年前になる31年にはそれぞれ10.9人/便、7.7人/便、9.1人/便になっている。南部ルートが現状より数値が減っている。どういってお考えなのかお聞かせいただきたい。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局、お願いします。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数年前から乗車人員の増加等見させていただいている。その中で、南部ルートは若干ずつ減っているということで、そのトレンドで導き出した数字となっている。ご指摘の通り、現状維持をしなければならないということで、8.7人/便に修正をさせていただきたいと思う。こちらの数字を出したのは、数年前からの乗車人員減少のトレンドをとっている数値を表示させていただいている。こちらは現状維持を目標として8.7人/便に修正させていただきたいと思う。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通網形成計画の目標値である。計画書を見てみると、32年の目標が現状維持の8.7人/便になっている。この資料が間違えていたということである。現状維持なので、31年も8.7人/便である。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他によろしいか。</li> <li>・それではご審議いただきたい。平成29年度地域公共交通確保維持改善計画（案）に関して、ご承認いただける方は挙手をお願いする。</li> </ul>
委員一同	(異議なし)《承認》
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・承認されたので、(案)をとって国へ提出していく。</li> <li>・何か微修正的な部分も出てくるかとは思いますが、支局さんの指導を受けながら修正していただきたいと思う。</li> </ul>

### 3.議題

#### (4) きんちゃんバスの運行ルート・ダイヤ改正について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題 (4) きんちゃんバスの運行ルート・ダイヤ改正について、事務局より説明をお願いする。</li> </ul>
事務局 (久野)	<p>○資料 5-1 説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きんちゃんバスの運行ルート・ダイヤ改正について、まず資料 5-1 を基に説明する。</li> <li>・平成 28 年 11 月末までに完成が予定されている海南病院改築工事、及び、平成 29 年 3 月頃から予定されている農業技術センターへの蟹江警察署の仮移転に伴い、きんちゃんバスの運行ルート変更及びバス停新設を実施し、あわせてダイヤ改正を実施したいと考えている。</li> <li>・ダイヤ改正時期は平成 28 年 12 月 1 日を予定している。</li> <li>・まず、農業技術センターへの蟹江警察署の仮移転に伴う変更について、北部ルートにのみ影響する。</li> <li>・2 ページ目の一番下の図面をご覧ください。</li> <li>・白鳥コミュニティセンターと楽荘団地の間に（仮称）農業技術センターを新設し、運行ルートを変更する。</li> <li>・警察職員の通通勤時における佐古木駅利用に対応するとともに、地域住民の総合福祉センターへの需要にも対応するため、佐古木駅と総合福祉センターとを結ぶ朝便及び夕便を増便する。</li> <li>・この増便については、蟹江警察署仮移転時期に合わせ、平成 29 年 4 月から運行を開始する予定である。</li> <li>・そのほか、既存の便については、運転免許証の更新手続時間（9～16 時）等を踏まえ、農業技術センターへ全便アクセスをさせる。</li> <li>・次に、海南病院改築工事完了に伴う変更について、これは全ルートに影響する。</li> <li>・2 ページ目をご覧ください。</li> <li>・一番上の図面が現在の運行ルート・バス停位置、真ん中の図面が変更後となっている。</li> <li>・既設バス停を海南病院内に移設し、海南病院へ乗り入れを実施する。</li> <li>・北部ルート及び東部ルートについては、変更後のルート上にある歴史民俗資料館にも停車するようにする。</li> <li>・その他、北部ルートのみが停車していたくわしん弥富支店バス停に、南部ルート、東部ルートも停車させる。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際のダイヤ案について、資料 5-2 をご覧いただきたい。</li> <li>・1・2 ページ目が北部ルートの平日ダイヤとなっている。</li> <li>・ピンクで塗りつぶしている箇所が、新たに追加される部分となっている。</li> <li>・また、黄色の部分はダイヤが変わる部分となっている。</li> <li>・朝 8:05 に佐古木駅を出発し、農業技術センターを経由して総合福祉センターに向かう便、夕方 17:18 に総合福祉センターを出発し、農業技術センターを経由して佐古木駅に向かう便を追加する。</li> <li>・また、その他の便については農業技術センター及び歴史民俗資料館に停車する。</li> <li>・3・4 ページ目が土曜日ダイヤとなっており、平日と同じような追加、変更となっている。</li> <li>・5・6 ページ目が東部ルートの平日ダイヤ、7・8 ページ目が土曜日ダイヤとなっている。</li> <li>・くわしん弥富支店及び歴史民俗資料館に新たに停車するようになる。</li> <li>・9・10 ページ目が南部ルートの平日ダイヤ、11・12 ページ目が土曜日ダイヤとなっている。</li> <li>・くわしん弥富支店に新たに停車するようになる。</li> <li>・これらのダイヤ変更は、近鉄弥富駅での鉄道への乗り継ぎを考慮しつつ、現在のダイヤに近い形での変更としている。</li> <li>・以上で、説明を終わる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料5-1の1ページ目にまとめてあるが、北部ルートで警察署移転に伴う変更、北部・南部・東部ルートが対象だが海南病院の乗り入れに関する変更、いくつか微調整等ある。</li> <li>・改正案について、ご意見、ご質問等あればお願いします。</li> </ul>
渡邊委員 (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のルート変更だが、海南病院にしても農業技術センターにしても、新しい道を通ることになるが、道路管理者や公安委員会に承諾はとれているのか。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局、お願いします。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公安委員会さんにはまだお話しがいてない状態である。この方向性でということを決めさせていただいてから、すぐに公安委員会にお話しをもっていきたいと考えている。</li> </ul>
多田委員 (タクシー協会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冒頭、議事の(4)までが承認事項というお話ですが、先に協議会でルート変更を承認して、公安さんにあとから追認していただくということではよろしいか？</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に調整しておかないといけない…。</li> </ul>
多田委員 (タクシー協会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方法としてはお認めいただく前提で承認ということだろうとは思いますが、公安さんの立場もあろうかと思うので、ここで結論を出すことがどうなのかということである。</li> </ul>
事務局 (羽飼)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から回答させていただく。おっしゃる通り、勉強させていただいた。</li> <li>・協議会の決定事項を公安にお伝えすればよいと考えていたので、例えば</li> </ul>



	道路に問題があるとも考えられなかったので、甘い考えであった。大変申し訳ない。今後、注意する。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公安協議ができていなかったということだが…。</li> <li>・仮で皆さんの意見をいただきつつ、書面で…。支局さん、そういう形でいいか？</li> <li>・今日はいろいろ意見をいただきつつ、公安協議が整ったら承認するというようにしておいて、後日書面で承認いただく形にしたい。</li> <li>・皆さんにわかっていただきたいと思うので、事務局にお聞きする。今回増便がある。それによって、運行計画がどれくらい変わるかということをお聞きしていただきたい。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の増便、停車する場所等の増加について、時刻表の変更とかは抜きにして、上下はあるが年間300万円程の増加になる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻表の案を見ていただくと、朝夕の増便があるということで費用的には年間300万円増加する。皆さん、意識していただきたいのは弥富のバスはもともと福祉交通としてスタートしているが、計画書の中にもあるように通勤・通学も対象として考えていくことにもなっている。それに基づいて今回改正される。ただ、それには300万円かかる。実際に朝夕の通勤者を対象とした部分で考えると200万円ぐらいの増額と思う。かつ、満車でバスに人が乗ったとしても儲けにはならない。必ず赤字は増える。そこは意識しておいていただきたい。</li> <li>・以上のことを踏まえ、何か意見があればお願いします。</li> <li>・それではご審議いただきたい。ただいまの改正案に関して、承認いただける方は挙手をお願いします。</li> </ul>
委員一同	(異議なし)《承認》
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮で承認された。</li> <li>・事務局で公安協議を整えていただいた上で、紙面決済で承認いただく形をお願いします。</li> </ul>

### 3.議題

#### (5) 利用者実態調査について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題 (5) 利用者実態調査について、事務局より説明をお願いします。</li> </ul>
事務局 (久野)	<p>○資料 6 説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者実態調査について資料 6 を基に説明する。</li> <li>・地域公共交通確保維持改善計画や地域公共交通網形成計画策定のための基礎調査の1つとして、利用者特性等を把握するための利用者実態調査(乗車人員調査・OD調査)を実施することとしている。</li> <li>・利用者実態調査として、昨年度同様に「乗車人員調査」「OD調査」の2つの調査を考えている。</li> <li>・「乗車人員調査」については、実証運行期間中、毎日、乗車人数を調査する。</li> <li>・「OD調査」については、7月上旬に1週間ほど期間を設けて調査する。</li> <li>・参考に、平成23年度から平成27年度の乗車人員の推移を整理している。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度別に線の色分けしており、赤色の線が平成27年度の値となっている。</li> <li>・平成27年度の総乗車人員は70,297人と初めて7万人を突破している。</li> <li>・2ページ目にはルート別に乗車人員の推移を示している。</li> <li>・また、3ページ目では、上側の表で、4月3月期におけるルート別、年度別の一日平均乗車人員、下側の表で、一便あたり平均乗車人員を整理している。</li> <li>・これを見ると、日平均乗車人員、一便あたり平均乗車人員ともに南部ルートを除き、前年度よりも増加していることが分かると思う。</li> <li>・4ページ目には確保維持改善事業の事業年度に合わせ、10月～9月期において整理した表となっている。</li> <li>・傾向としては、4月3月期で整理した場合と同様となっている。</li> <li>・以上で、説明を終わる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用実態調査について、ご意見、ご質問等あればお願いする</li> </ul>
福田委員 (民生委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部ルートだけが減っているのは、何か事情があるのか。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの実態調査等で調査した中で、今まで乗られていた方が卒業や車等自分で乗られるようになった方とかの自然減少分ではないかと考えている。調査しても極端に減っていく要因はないので、そういった傾向が強いと考えている。</li> </ul>
福田委員 (民生委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間がかかり過ぎるという話も聞くが…。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで乗られていた方がこういう減り方で減っていく理由として…、だんだん落ちてきている。時間がかかるというのが、最初からズドンと落ちていくような形ならば…、時間割を変更したのが平成25年10月1日である。そこから極端に減っていることはないでそういうものではないだろうと事務局側では考えている。あとは、何が要因かという、バスを乗られている方の年齢層自体が大変高い状態である。高齢者の方が乗らなくなったのではないかとということまでしか追究できていない。</li> </ul>
服部市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ルートの中の停留所をまわって駅へ来るといった状況で時間がかかる。その中のご意見として、直通的な時間短縮型の運行をしていただきたいという要望が強い。協議会でも我々としては提案をさせていただく機会が出てくるのではないかと考えている。住民の意見を吸いあげた形でのひとつのあり方かなと考えているので、今後の検討材料とさせていただく。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろんな意見が住民の方から出てくるので、きちんと調査をしたうえで効率よく図っていくことになるかと思う。すべてのバスがすべてのバス停を通る必要はないので、いろいろやり方はあるかと思う。今後、検討していく。</li> <li>・全体で南部ルートが減っている理由としては、事務局から話があった高齢者の方、はっきり言うと、今まで使っていたけど体が動けなくなった等で普段使っていた方が1人いるとポーンと利用者が減ってしまうこと</li> </ul>

	<p>もある。高校生で通学で使っていたのが卒業したりとか、いろんな社会的な変化が大きく関わってくるので、直接的な原因として確実に断言はできなくても、たぶんこんな背景があるからだろうという数字はある程度おさえておいた方がいいかなと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者実態調査は今年度もこういった内容で実施していく。事務局で進めていただきたいと思う。よろしく願います。</li> </ul>
--	--

### 3.議題

#### (6) モニタリング調査について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題(6) モニタリング調査について、事務局より説明をお願いする。</li> </ul>
事務局 (久野)	<p>○資料7説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング調査について資料7を基に説明する。</li> <li>・今年度もモニタリング調査として、利用者を対象としたアンケート調査を実施する。</li> <li>・アンケート調査は、きんちゃんバス利用者500名に配布数する予定である。</li> <li>・実施時期としては、7月中旬ごろに実施する予定である。</li> <li>・内容として、次のページより整理している。</li> <li>・「きんちゃんバスに関するアンケート調査、ご協力をお願いします！」と書いてある、裏表1枚が頭紙となっており、裏面に、啓発や利用促進を兼ねて、お得な情報やサイクル&amp;バスライド駐輪場の情報を記載している。</li> <li>・また、この紙は対象者の手元に残るように、アンケート票とは別に分けて印刷する。</li> <li>・次のページからがアンケートの内容となっている。</li> <li>・右上に「利用者アンケート票」と小さく書いてあるアンケートをご覧ください。</li> <li>・アンケートは問1～11までの設問で構成しており、昨年度実施した調査と同様の内容となっている。</li> <li>・1ページ目では問1で対象者の属性を把握する。</li> <li>・問2で利用ルート、問3で利用頻度、問4で利用目的を把握する。</li> <li>・次のページに移り、問5では割引制度の利用状況、問6ではきんちゃんバスの満足度を把握するものとなっており、不満な理由についても書いていただく内容となっている。</li> <li>・問7では、サイクル&amp;バスライド駐輪場の認知度や利用状況、次のページに移り、問8では、きんちゃんバスの利用頻度の変化について把握する。</li> <li>・問9では、東部ルートの「善太橋西」と「亀ヶ地」バス停における、飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎ状況や評価を把握する。</li> <li>・次のページに移り、問10では自宅とバス停との距離関係を、次のページの間11では市の費用負担と利便性の関係の意向について把握する。</li> <li>・以上で、説明を終わる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング調査ということで、500人の利用者に対してアンケート調</li> </ul>

	<p>査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明いただいた調査内容に関して、ご意見、ご質問等あればお願いします。</li> </ul>
木全委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年やっているが回収率が低いと思う。上げる手立ては具体的にあるのか。昨年度だと16.6%。500人配って70名の回答。もう少し回収率を上げないとモニタリングの調査の意味がないかなと思う。何か策は考えているのか教えていただきたい。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗られる方が同じ方が多くて、一度出しているのもう一回来た時にはもういいということで、2回、3回答えてもらうことがなかなかできない。</li> <li>・今年度もだが、申し訳ないけど2回目も3回目でも答えてもらえないかということをお願いさせていただく。結局、乗っている方が一緒なので、1回答えた方がもう一度答えていただけないという状況である。</li> </ul>
木全委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・逆に同じ人が何回も答えると、中身の意味がなくなると思う。違う人でないと意味がない。いい策は思い浮かばないが、16%では低すぎると思う。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考えさせていただく。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、おっしゃられたとおりである。同じ人が何度も答えてしまうと、集計結果が偏ってしまうので、1人1回にした方がいい。</li> </ul>
事務局 (羽飼)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば、車内で直接配布の場合については、ご家族にお願いしたり、「やったよ」と言われたら「ありがとうございます」というような何か対策を考えて実施していきたいと思うので、よろしくお願いします。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際、私もアンケート調査票を作ってやったりもするが、はじめから1人1回のみお答えくださいということで、きちんと説明をして配るが…。</li> <li>・ふたを開けてみると同じ人がいるので、名前を挙げていくと結局、そんなにたくさんの方が使っていなかったりもする。利用の少ない路線になってしまうので、そういった人の声を拾いあげていくことが大事である。</li> <li>・他によろしいか。</li> </ul>
福田委員 (民生委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の方の年代層はわかるか？</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの調査の結果からわかるか？利用者の年齢層がどんな構成なのか？</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢層は、65歳以上の方が87.2%である。</li> </ul>
福田委員 (民生委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「どうして乗らないのですか？」と聞いてもらってもいいし、ショッピングセンターで「バスで来ましたか？」来てないなら「どうして利用しないのですか？」という欄もあってもいいのではないかな。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要は利用者ではない方々への調査である。いつやった？</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年行った。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ではなく市民調査をやると、そのあたりを理解できる。</li> </ul>
事務局 (久野)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は厳しいところになる。いい案をいただいたので、来年度以降に</li> </ul>

	反映させていただきたいと考えているので、よろしく願います。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の方で使わない人はたくさんいらっしゃるの、おっしゃるとおり、やるとしたら高齢者の集まる場所で調査をやるのもいい。</li> <li>・来月半ばなので準備を進めていただきたいと思います。</li> </ul>

### 3.議題

#### (7) 無料お試し乗車券について

山崎議長	・議題(7) 無料お試し乗車券について、事務局より説明をお願いします。
事務局 (久野)	<p>○資料8 説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無料お試し乗車券の配布について資料8を基に説明する。</li> <li>・これまで5回にわたり実施し、利用者増の効果が認められた無料お試し乗車券の配布について、今年度も実施したいと思う。</li> <li>・配布対象は昨年度と同様に、市内全世帯に加え、小学生にも配布することを考えている。</li> <li>・これは、利用可能期間を8月1日から31日までの夏休み期間としていることから親子での利用機会も創出することを狙っている。</li> <li>・また、お試し無料乗車券は、2枚目についているものが昨年度実施した際のサンプルとなる。</li> <li>・啓発を目的とした文言を記載するとともに、無料お試し乗車券の裏面には簡単なアンケートを記載し、回答を無料乗車の利用条件としている。</li> <li>・このアンケート結果を集計し、初めて利用した人がどの程度いたのかを把握し、乗車人員の推移と併せて検証することで、無料お試し乗車券の効果を検証することを考えている。</li> </ul>
山崎議長	・5回目ということだが、無料お試し乗車券について、ご意見、ご質問等あればお願いします。
多田委員 (タクシー協会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの内容だが、先ほど、高齢者で使わない方はなぜ使わないのか？という話をこの中に入れたらどうだろうかということも思った。そういったことは可能かどうか、また趣旨に合うものかどうか。このアンケートは継続的にやられているので、変えることはできないかもしれないが、高齢の方でなぜ使わないのかというところはアンケートを見るとない。対象が65～74歳などと年齢を教えてくださいと書いてあるが、上手に使えば、先ほど委員の方が言われたこともこの中で吸収できるのかなと思う。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局、いかがか。</li> <li>・アンケートの内容は、今のこの案は前回(昨年)と全く同じである。5回の内、途中で変えたりしている？最初から同じか？確かに毎年同じことを聞く必要もなくなっているところもある。おさえないといけないのは、今までにこれがきっかけで、その後使うようになった人がどれだけのいるかということである。</li> <li>・あまり大きい紙ではないので、詰め込んでしまうときちんと答えてくれない…。事務局でいろいろ考えていただければと思う。</li> </ul>
事務局	・ご意見いただいたので、良い方向になるように検討させていただく。

(久野)	
多田委員 (タクシー協会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私どもタクシーの団体なので、タクシーのお客さんがこちらに流れるのは甚だ嫌な部分もあるが、利用者本位でみると今みたいなこともご検討いただきたい。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他によろしいか。</li> </ul>
服部市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの対象として、どういう目的でアンケートをとるかということも大事だと思う。きんちゃんバスを使ってこんなところが弥富の中で発見できるとか、弥富の知らないところにも出掛けてみませんかというような形で、目的が駅や病院、ショッピングセンターも大変大事だが、もっと違う弥富の良さを紹介してあげるのもいいと思う。</li> <li>・タクシー業界の方がおっしゃる、例えばタクシーに乗っているいろんな目的地に向かうと思うが、そういったこともきんちゃんバスでも取り入れられればという意味である。もう一回よく考えていただきたい。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光と絡めてという話も何度かこの協議会でも意見が出てきた。</li> <li>・このあたりは近鉄、三重交通だが、愛知県でも三河の方だと名鉄が中心である。名鉄は自分たちでイベントを設定して、ウォーキングイベントでスタンプラリーを実施したり、鉄道でどこかの駅まで来てもらってセットの切符を売って、ハイキングコースを提示して歩くという企画をよく見かける。高齢者といっても70歳前半ぐらいまでの方がよく参加されているのを見かける。</li> <li>・今日、私も東部ルートに乗ってきて、窓の外を見ているとおもしろい。池がたくさんあって、金魚がいるのだろうか…。ウォーキングとあわせてPRしていくのもいいと思う。</li> </ul>
伊藤委員 (女性の会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今のPRだが、私たちも弥富に何があるか見学するというのもあってきんちゃんバスに乗ってみた。いこいの里まで行って、焼却場見学をして帰ってくる。去年は野鳥公園に行き、歩いていこいの里へ行くといったように1年に1~2回利用させていただいている。</li> <li>・どう行ったらいいかわからない方が結構いるのではないかと思います。弥富市の観光案内所にも載せていただくと子ども達も利用できるのではないかと思います。</li> </ul>
事務局 (羽飼)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の件についてだが、市役所の中にも商工観光課という部署がある。こちらでパンフレットをつくっているが、昨年新たにガイドブックのようなものをつくり、その中にもきんちゃんバスの掲載をお願いした。今、おっしゃったことは、さらにその内容を肉付けしないといけないので、観光担当とも協議をしてチャンスがあれば掘り起こしていきたいと思うので、よろしく願います。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他によろしいか。</li> <li>・きんちゃんバスの無料お試し券は非常にいい取り組みだと思うので、たくさんの方が使ってくれることを期待して、事務局で準備していただきたい。</li> </ul>

### 3.議題

#### (8) その他

山崎議長	・議題(8)その他について、事務局から何かあるか。
事務局 (羽飼)	・お手元に2つ資料をお配りさせていただいている。 ・地域公共交通について「活発で良い議論ができる会議のために」を国土交通省中部運輸局愛知運輸支局様より説明をお願いする。
渡邊委員 (愛知運輸支局)	○資料「活発で良い議論ができる会議のために」説明
山崎議長	・これをつくるにあたって、私にもアンケート調査がきた。「会議でどんな運営をしていますか？」とかそんなことを聞かれた。いろいろ答えて、結果を運輸局さんでまとめていただいた。この会議は一体どんなものかというのをきちんと説明しているので、一度お目通しいただければと思う。
事務局 (羽飼)	・もう一つある。オレンジ色の紙だが、「エコモビ推進表彰」について、愛知県交通対策課様より説明をお願いする。
塚崎委員 (交通対策課)	○資料「エコモビ推進表彰」説明
山崎議長	・先ほどの無料お試し乗車券の取り組みは、これにどうか？そぐわないだろうか？
塚崎委員 (交通対策課)	・どうだろうか…。
山崎議長	・自治体(市町村)も大丈夫。利用促進のための取り組みとして5年もやっているの、効果を数値で示して、一度立候補してみないか、自薦で。私から推薦すればいいのか…。少し検討してみようか。
木全委員 (公募委員)	・過去の利用促進の実績はネットで見られるか？
塚崎委員 (交通対策課)	・ホームページには掲載されていると思うが、チラシの下に今までの表彰団体さんを載せていて、その方々の内容は載っていた記憶がある。
木全委員 (公募委員)	・エコモビ推進で探すのか、武豊町だったら武豊町コミュニティバス利用促進友の会とアクセスすれば見られるのか、どういった形か？
塚崎委員 (交通対策課)	・エコモビリティライフの方が確実だと思う。昨年度、表彰された方だと、その団体名さんで検索すれば出るとは思うが、比較的年数が経っているとヒットしない場合も中にはあると思うので、県のホームページでご覧いただければと思う。問い合わせ等あれば裏面にも問い合わせ先が書いてあるのでご連絡いただきたい。
山崎議長	・議題はこれですべてである。 ・事務局から連絡事項はあるか。
事務局 (羽飼)	・次回、第2回協議会は9月頃を予定している。日程が決まり次第、ご案内させていただきますので、よろしく願います。 ・先ほどの承認の件の文書については、手続き完了後に送らせていただく。 ・以上をもって、第1回弥富市地域公共交通活性化協議会を閉会する。

	以上
--	----